

令和 8 (2026)年度 栃木県産業技術センター紬織物技術支援センター
結城紬多工程習得研修 変り織帯研修 実践研修 募集案内

紬織物技術支援センターでは、県内の伝統産業である結城紬を支える後継者育成及び織元支援のため、結城紬製品バリエーションの拡大及び複数工程技術の習得に係る研修を実施します。この一環として、変り組織の帯等の製織に対応できる高機製織技術者の養成をめざして、高機を用いた研修を基礎研修コース・実践研修コースの2段階に分け、各2回実施します。

第1回及び第2回実践研修コースは、帯を想定した変り織サンプルの製織を課題として製織技術のステップアップを目指します。対象者を基礎コース修了者又は同等の方とし、次のとおり募集します。

- 1 研修内容 別添カリキュラムのとおり
- 2 講師 紬織物技術支援センター 紬織物製織員 保坂 羽伽奈 (ほさかわかな)
- 3 募集人員 各コースとも3名
- 4 応募資格 下記のいずれかを満たす方
 - (1) 県内で結城紬製作の業務に従事し、事業主から推薦があった方
 - (2) 県内で結城紬製作の業務に従事する方
 - (3) 結城紬の技術習得に意欲がある方
- 5 研修期間
 - (1)変り織帯研修 第1回実践研修コース
令和8(2026)年9月2日から令和8(2026)年11月11日までの水曜日を原則として、20
単元(60時間)を実施します。(祝日・年末年始等を除く。)
※研修の1単元は3時間とし、1日2単元を実施します。(9:00~12:00、13:00~16:00)
 - (2)変り織帯研修 第2回実践研修コース
令和8(2026)年11月26日から令和9(2027)年2月18日までの木曜日を原則として、
20単元(60時間)を実施します。(祝日・年末年始等を除く。)
※研修の1単元は3時間とし、1日2単元を実施します。(9:00~12:00、13:00~16:00)
- 6 研修場所 栃木県産業技術センター紬織物技術支援センター
- 7 受講料 無料 ※原材料等は県で準備し、製作品は県に帰属します。
- 8 応募手続 受講を希望する方は次の書類(各1通)を募集期間内に、当センターまで、電子メール、
郵送(必着)、持参等により提出してください。
 - (1) 受講申込書(指定様式)
 - (2) 経歴書(指定様式)
 - (3) 推薦書(事業主からの推薦がある方のみ、指定様式)
※各様式は紬織物技術支援センターホームページからダウンロード可
 - (4) 本人確認ができるものの写し(運転免許証、住民票、マイナンバーカード(表面のみ)等のうち、いずれか1つ)
※住民票はマイナンバー記載のないもの
- 9 申込先 栃木県産業技術センター紬織物技術支援センター
〒323-0155 栃木県小山市福良 2358
E-mail tsumugi-gc●pref.tochigi.lg.jp (●を@にしてください) TEL:0285-49-0009

- 10 募集期間 (1) 変り織帯研修 第1回実践研修コース
令和8(2026)年8月3日(月)～令和8(2026)年8月21日(金)
- (2) 変り織帯研修 第2回実践研修コース
令和8(2026)年11月2日(月)～令和8(2026)年11月13日(金)
- 11 受講者の決定 当センター規定により受講者を決定し、速やかに通知します。
(応募者多数の場合、事業主からの推薦書を提出した方を優先します。)